



一中だより

学校教育目標
自主・練磨・敬愛

目指す学校像「笑顔と活力あふれる学校」～一人一人の「よさ」を見つけ、伸ばす～

「気概」

校長 岡島 一恵

木々の緑が一段と深まり、一学期のまとめの時期を迎えています。まだまだ、鬱陶しい梅雨空が続いていますが、学校生活での様々な場面において、生徒の活躍や心ある行動を見つけると晴れやかな気持ちになります。まだ興奮冷めやらない6月上旬に実施された学校総合体育大会では、これまでの練習の成果を遺憾なく発揮し、素晴らしい活躍を見せてくれた生徒がたくさんいました。ま



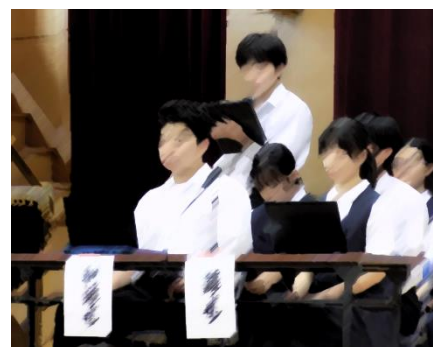
た、生徒総会では、学校の未来を真剣に見据え、堂々と意見を交わす姿に頼もしさを覚えました。3年生全員との

校長面接では、緊張しながらも、誠実な態度で、一つ一つ言葉を選びながら一生懸命語る生徒たちに進路実現に向けて応援したい気持ちでいっぱいになりました。しかし、私がそれ以上に素晴らしいと感じていること、それは、日々の学校生活の中にある「見えない頑張り」です。学級や学年、委員会や係活動など、任された自分の仕事に黙々と、責任

を果たしている生徒たちがいます。派手さはなく、誰かが見ておらずとも頑張れるその「地道な一歩」こそが、学級を、学年を支え、学校

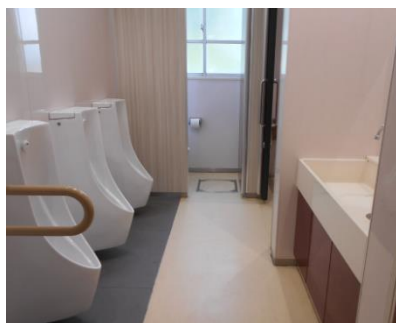


全体を確実に動かしてくれています。誰かの「当たり前前の頑張り」により、川越第一中学校の居心地の良い日常が守られているのです。ただ、そ



の一方で、最近の生活の様子を注意深く見つめると、生活の決まりへの意識や友達への心無い言葉遣い等、少し気になる心の緩みや、心配な状況が見られるのも事実です。先日、生徒一人一人に生活をじっくりと振り返ってもら

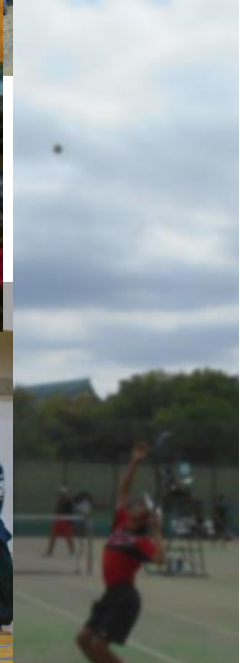
うために、アンケートを実施しました。集まった言葉は、自らの課題を素直に見つめ直す言葉とともに、「自分たちの学校は、自分たちの手でより良くしていきたい」という、強い気概あふれる決意がたくさん綴られていました。課題に直面したとき、自分のこととして捉え、改善に向けて動くこ



とができることは、まさに本校の学校教育目標「自主」の精神に他なりません。生徒たちのこの心強い気概を全力で応援しながら、教職員一同、一学期の確かな締めくくりへと伴走してまいります。保護者の皆様、地域の皆様には、今後とも温かい見守りとご協力をよろしくお願いいたします。



学校総合体育大会



西部地区吹奏楽研究発表会



6月上旬に実施された運動部の学校総合体育大会で3年生は引退となります。18日には吹奏楽部が西部地区研究発表会において素敵な演奏を披露してくれました。
県大会出場 剣道部：女子個人 OO OOさん（3年）

6月の学校朝会で次の様な話をしました。生徒の感想の一部を紹介します。

誰もいない放課後や、授業中、校内を歩いていると、心と足が止まる場所があります。生徒の姿はそこに無くとも、そこには確かに「誰かが一生懸命に心を込めて掃除をした証」が残っているからです。本校が大切にしている「洗心無言清掃」が、確実に実施されている場所だと感じ、何度も繰り返し磨いている姿、集中して清掃に取り組む姿が想像され、たまに嬉しくなります。掃除に限らず、私たちはどうしても「人が見ている時」や「評価される時」に頑張ろうとしがちです。それは 自然なことかもしれません。しかし、本当にかっこいい姿、本当に信頼できる姿というのは、「誰も見ていないところで、どう行動するか」にあるのではないのでしょうか。誰も見ていなくても、落ちているゴミを拾う。誰も気づかなくても、次の人が使いやすいように場所を整える。その行動は、小さな行為でも、確実に学校を、誰かの心を温かくしてくれます。そして、実は、誰も見ていないようでも、世界でたった一人、最初から最後までその姿を見つめている人がいます。それは、「自分自身」です。誰も見ていない場所での頑張りは、他の誰でもない、自分自身に対して、嘘をつかない、誠実な「心」、豊かな人間性が育まれているに違いありません。これからも校内を回る時、私はまた、皆さんの「姿なき頑張りの証」を見つけることができることに楽しみにしています。見られずとも頑張れる、そんな強くて優しい心を、本校学校教育目標「自主」の精神により、清掃だけでなく、日々の生活の中で、育てていってほしいと思っています。

清掃のお話で「がんばりを最初から最後まで見ている人が、たった一人だけいる」、それは「自分」だと聞いてすごく納得しました。確かに、誰かに見てもらうため、認めてもらうためではなくても自ら行動することにも意味はあるんだと思いました。これから、清掃だけでなく日頃の生活でも、何か頼いを求めていることをするというより、意味はなくても良い行いができるといいなと思います。
3年4組生徒

人に見られているとき、または評価されているときに頑張ることも大切だと思うけれど、その時だけでなく、誰も見ていない、自分しか見ていないようなところで頑張る、努力をするというのが、いずれ周りからの信頼につながるんだなと思いました。なので、私も、見られているときだけでなく、他の人が誰も見ていないところでも何かを頑張りたいです。
2年5組生徒

校長先生がおっしゃっていた「見えないところでもしっかりやる」という言葉は体育祭の緑団の先生たちのお話にもありました。誰かが見ていなくても、賞をもらえなくても、そういうところから自分は成長できると色々な先生からの言葉で自分なりの考えを持つことができました。これから学校生活やそれ以外でも自分から動き、誰も見ていなくても素早く行動できる人になりたいです。
1年1組生徒